

「池袋ハロウィンコスプレフェス 2024」 過去最大の16万1千人が来場 ～初の3日間開催に親子連れや海外からも多数参加～

株式会社ドワンゴ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：夏野剛）と株式会社アニメイト、株式会社ハロスタが参画する池袋ハロウィンコスプレフェス実行委員会は、11年目を迎えたコスプレイヤーの大規模ハロウィンイベント「池袋ハロウィンコスプレフェス 2024 Powered by dwango」を2024年10月25日（金）から27日（日）の3日間開催し、イベントには16万1千人が来場しました。



会場の様子



スペシャルセレモニー



パレード

イベント初日25日（金）は「池ハロナイト」として、サンシャインシティを舞台に夕方から夜にかけて開催され、コスプレイヤーやカメラマンたちが夜景を生かした撮影会や交流会を楽しみました。会場の賑わいをSNSなどで知り、急きよ当日参加を決めた来場者も多くみられました。

26日（土）・27日（日）は朝10時からイベントがスタートし、池袋の東口エリア広域を舞台に、撮影可能エリアの中池袋公園、サンシャインシティ、イク・サンパーク、東池袋中央公園には日本全国からコスプレイヤーが集結しました。26日（土）に行われた「池ハロスPECIALセレモニー」では、豊島区・高階みゆき区長、ドワンゴ取締役 CCO・横澤大輔、アニメイトホールディングス専務取締役・丹羽康弘、サンシャインシティ代表取締役社長・脇英美が人気キャラクターのコスプレで登場しました。高階区長は、「池ハロは安心・安全なイベントです。来場者とともに育て、豊島区としても誇りに思っています」とあいさつ。その後、イベントの目玉で、約400名のコスプレイヤーによるパレードが開催され、サンシャイン60通りからHareza池袋前までのルートをコスプレイヤーたちが練り歩きました。池袋の往々華やかに彩る圧巻の光景に、両脇に集まった多くのギャラリーからは歓声があがりました。

中池袋公園のメインステージでは、参加者がコスプレを披露する「ニココスプレクション」や「親子でハロウィン」、カラオケなど幅広い層が楽しめるプログラムが行われ、お気に入りのキャラクターを見つけて喜ぶ子供たちの姿も多く見受けられました。さらに、海外からの参加者も多く、国際色豊かなイベントとしての魅力が一層高まっています。

このほか、地域と連携した新企画として、池袋エリアを周遊する真っ赤な電気バス「IKEBUS」の池ハロ専用便を運行し、プレミアムチケットを持った参加者が乗車。コスプレ仲間と共に特別な時間を楽しみました。

池袋ハロウィンコスプレフェスは、今後もコスプレという日本を代表するサブカルチャーをより多くの方に安心安全に楽しんでいただくと共に、さらなる地域活性化に取り組んでいきます。



海外からの参加者



IKEBUS



池ハロナイト

開催概要

池袋ハロウィンコスプレフェス 2024 Powered by dwango

開催日：2024年10月25日（金）～27日（日）

主催：池袋ハロウィンコスプレフェス実行委員会

共催：豊島区 / 豊島区商店街連合会 / サンシャインシティ

後援：一般社団法人豊島区観光協会 / 東京商工会議所豊島支部 / 株式会社KADOKAWA

運営制作：株式会社アニメイト / 株式会社ドワンゴ / 株式会社ハロスタ

協 賛：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 / 株式会社第一興商 / 株式会社ワンダーシェアソフトウェア
株式会社 KADOKAWA / 久光製薬株式会社 / 株式会社バンタン / 株式会社 Willbermoon / 常盤薬品工業株式会社
協 力：acosta! / COSPLAY MODE / 世界コスプレサミット / COT Project / バンタンコスプレ部 / 池袋インバウンド推進協力会
一般社団法人 Hareza 池袋エリアマネジメント / 株式会社コスパ / ニコニコ
公 式 サイト：<https://ikebukurocosplay.jp/>
公 式 X(旧：Twitter)：https://x.com/niconico_cos